

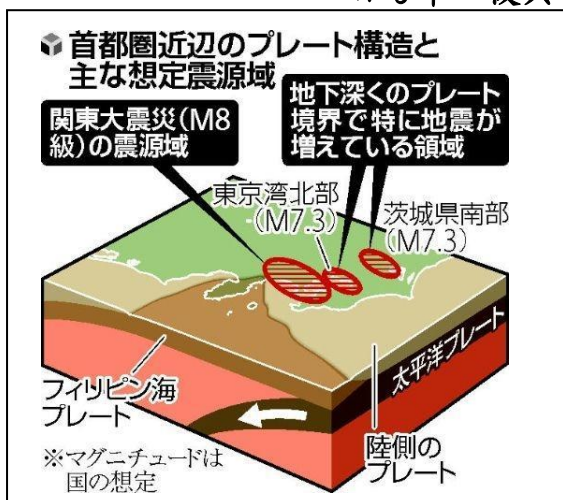
さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじ おせっかいレポート

2012年 Vol.14

編集・発行 民主党さいたま市議団 浜口けんじ

東日本大震災で被災された皆さまに 心よりお見舞いを申し上げますとともに
一日も早い復興をお祈りいたします。



さいたま市で悲しい出来事が起きました！

みなさんこんにちは！浜口けんじです。

2月21日、さいたま市北区においてマンションの
一室から親子3人の遺体が発見されました。

死因は餓死によるものとみられています。

どうしてこんなことが起きてしまったのでしょうか？これは明らかに地域の絆が希薄になってしまっていることが原因になっているからだと思います。ご近所づきあいをしたくないからとマンションに住んでいる方も多くいらっしゃることはわかりますが、このような状態で本当に今後予想されている災害時に助け合って生きていけるのでしょうか？

地域の絆がなければ震災時は大変な事態に！！

東京都で実家住まいでない25～34歳の男女244名(男性140名、女性104名)にアンケートを実施。「隣の住人と、どのくらい面識がありますか？」という質問に対し、「隣り合う世帯の顔も名前は知らない」と答えた人が20%を超えたそうです。さらに「隣の住人とお付き合いをしたいですか？」という問いには約60%の人が「いいえ。」と答えています。この結果をみなさんはどう受け止めてらっしゃいますか？首都圏直下地震が4年以内に70%以上の確率で起きると言われている中で果たしてお互い助けあっていけますか？そこで地域の絆を取り戻すために浜口は下記の活動をおすすめ致します。

- ① 地域の自治会に加入をし、お祭りや防犯パトロールや防災訓練などに参加する。
- ② お子さまやお孫さんがいらっしゃる方は子ども会や親同志のネットワークを強める。
- ③ 公民館や体育館などで行われているサークルや趣味の会に積極的に参加をする。
- ④ お年寄り世帯は地域の民生員さんと日ごろからコミュニケーションをとっておく。

被災地災害ボランティア 継続決定(3月以降も随時被災地に入ります)

1月27日～1月29日まで石巻市に災害ボランティアに行っておりました。今後も被災地の方にお届けするものがある方は浜口事務所までご連絡下さい。